

中国四国安全衛生技術センターのよくあるご質問

Q1 窓口の受付時間を教えてください。

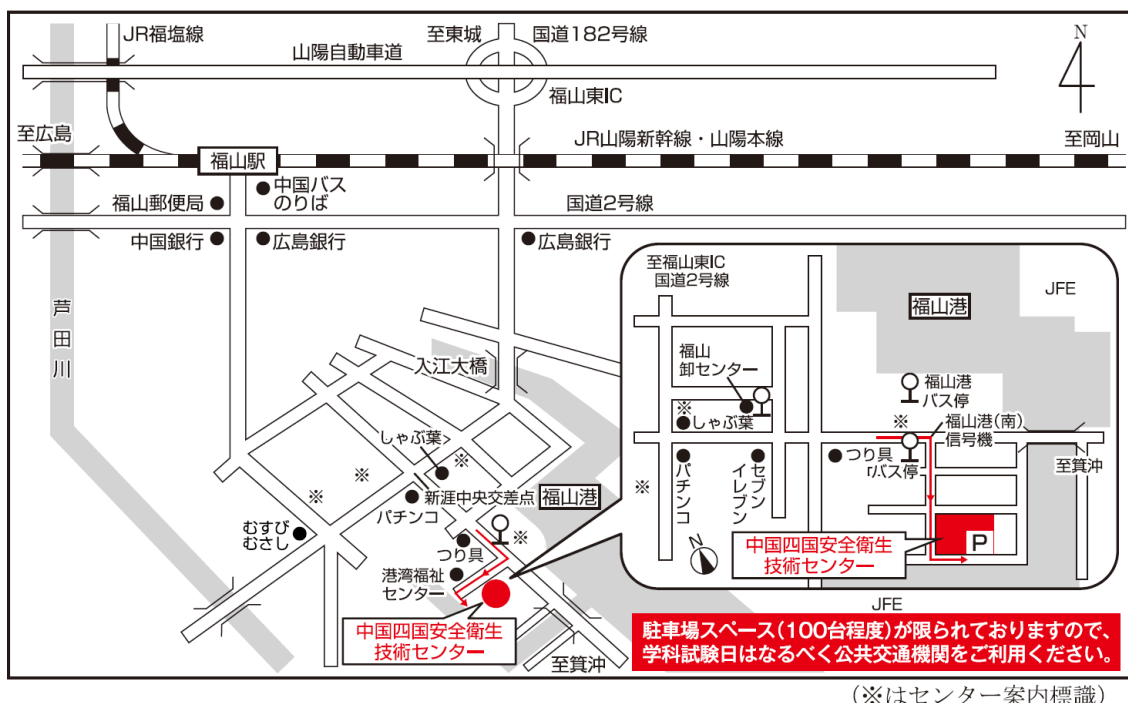
A: 平日の9:00~16:00に受付をしております。

Q2 中国四国安全衛生技術センターに駐車場はありますか。

A: 当センターには約100台分の駐車場がございますが、試験の種類によっては受験者数が多く、駐車できないことがありますので、できる限り公共交通機関のご利用にご協力ください。

Q3 センターへの行き方を教えてください。

A:



交通案内

(JRとバスの場合)

JR福山駅下車、駅前4番のりばから乗車(中国バス「福山港行」)で、終点福山港下車(乗車時間 約25分)、徒歩5分

または「卸町行」で終点卸町下車(乗車時間 約22分)、徒歩15分

※「卸町」と「福山港」には当センターまでの案内板があります。

※バスの時刻表については、中国バスのホームページでご確認ください。

なお、下のリンクから中国バスのホームページにアクセスすることができます。

(リンク先の「4番乗り場・南部」の時刻表をクリックしてください。)

中国バスのホームページは
こちらをクリック

(乗用車の場合)

山陽自動車道(福山東IC)から約7kmです。
当センターには駐車場(約100台)があります。

(タクシーの場合)

福山駅前からタクシー(約20分)約7kmです。

Q4 試験当日の流れを教えてください。

A: 学科試験の当日の流れは以下「別添1」をご覧ください。
実技試験の当日の流れは以下「別添2」をご覧ください。

Q5 受験資格の添付書類について教えてください。

A: 学科試験(お問い合わせの多い試験)

- ・衛生管理者については、以下「別添3」をご覧ください。
- ・クレーン・デリック運転士については、以下「別添4」をご覧ください。
- ・二級ボイラー技士については、以下「別添5」をご覧ください。

実技試験

- ・クレーン関係については、以下「別添6」をご覧ください。

Q6 揚貨装置運転士の実技試験について教えてください。

A: 試験手数料の納付、試験会場等の詳細について、以下「別添7」をご覧ください。

Q7 ボイラー溶接士の実技試験について教えてください。

A: 試験板の形状・寸法、使用できる溶接棒等の詳細について、以下「別添8」をご覧ください。

Q8 合格・結果通知書の再交付について教えてください。

A: 合格通知書または結果通知書の再交付をご希望の場合、再交付申請書(以下「別添9」と長形3号の返信用封筒(110円切手を貼付し、ご自身の住所・氏名を記入したもの)に受験者様の本人確認証明書(運転免許証の写し等)を添えて当センター宛てに郵送してください。

受験に関して不明な点や、疑問等がございましたらお気軽にセンターまでご連絡ください。

学科試験当日の流れ

■ センター試験（学科）（午後の場合）

	不備の無い方	軽微な不備等のある方 (受験票の備考欄に不備事項等の記載)
試験開始 30 分前	受付なし	・ 受付窓口で不足書類等の提出 ・ 返却物がある場合は受取
	試験時間 15 分前までに試験室入室	
	受験票の受験番号と一致する番号札のある机に着席	
試験開始 15 分前	試験前説明開始	
試験開始時刻	試験開始	
試験開始後 1 時間	解答を終えた方から退室可能	
試験終了時刻	全員退室	

※出張特別試験は、試験開始時刻の 20 分前から試験前説明を行います。

実技試験当日の流れ

別添2

■クレーン・デリック運転士・移動式クレーン運転士の場合

	受験番号が 5000 番台 の受験者	受験番号が 0 番台 の受験者
試験開始 30 分前 までに	・ 受付窓口で受験票を提示	・ 受付窓口で実技試験手数料を 現金で納付（おつりのないように） ・ 合図免除を希望の場合、玉掛 等の資格証を提示
	受験するための適切な服装に着替え 試験時間の 15 分前までに実技棟の受験者控室に入室	
試験開始 15 分前	試験前説明開始	
試験開始前	写真照合・合図試験・模範運転見学	
試験開始	試験開始	
試験終了	各自実技試験終了次第、帰宅	

■揚貨装置運転士の場合

試験開始 30 分前 までに	・ 水島港湾技能教習所（岡山県倉敷市中畝 3-7-38）に試験時間前に集合 （試験場所は、中国四国安全衛生技術センターではありません。）
	・ 受付窓口で受験票を提示 ・ 玉掛等の提示 ・ 返還品の受領
	・ 受験するための適切な服装に着替え
試験開始 15 分前	試験前説明開始
試験開始前	写真照合・合図試験・模範運転見学
試験開始	試験開始
試験終了	各自実技試験終了次第、帰宅

■特別ボイラー溶接士及び普通ボイラー溶接士の場合

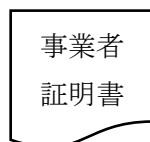
	特別ボイラー溶接士		普通ボイラー溶接士	
	受験番号が 5000 番台の受験者	受験番号が 0 番 台の受験者	受験番号が 5000 番台の受験者	受験番号が 0 番 台の受験者
	受付窓口で受験 票を提示	受付窓口で実技 試験試験手数料 を現金で納付 （おつりのないように）	受付窓口で受験 票を提示	受付窓口で実技 試験試験手数料を現 金で納付 （おつりのないように）
	受験するための適切な服装に着替え 試験を受ける順番で 1～5 番目の方は、試験板をグラインダーで研磨			
試験開始 15 分前	試験前説明開始			
試験開始前	写真照合・溶接棒の確認			
試験開始	試験開始			
試験終了	各自実技試験終了次第、帰宅			

■添付書類（衛生管理者を申請される方の中で受験資格の多いケースをご紹介します。）

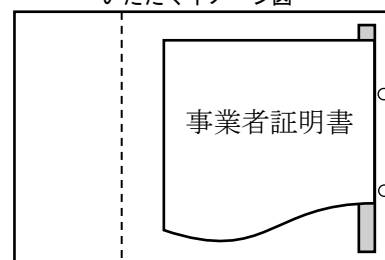
(1) 労働衛生の実務が10年以上の経験がある場合

（受験資格コード 8）

事業者証明書のみ



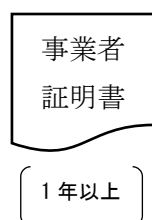
※受験申請書の裏面に貼付して
いただくイメージ図



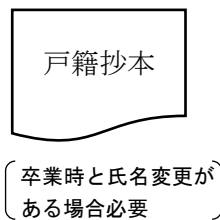
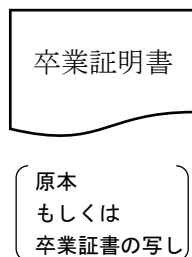
(2) 大学（短大・大学院を含む）を卒業した後、労働衛生の実務が1年以上の経験がある場合

（受験資格コード 1）

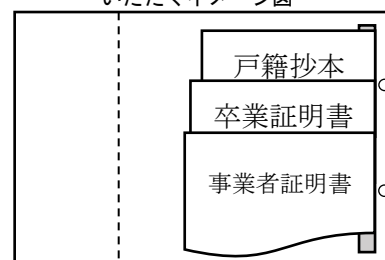
事業者証明書＋卒業証明書（卒業時と現在の氏名が異なる場合は戸籍抄本が必要です。）



+



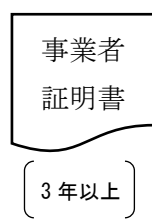
※受験申請書の裏面に貼付して
いただくイメージ図



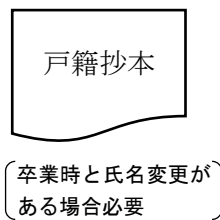
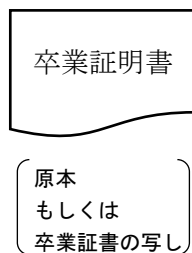
(3) 高等学校を卒業した後、労働衛生の実務が3年以上の経験がある場合

（受験資格コード 2）

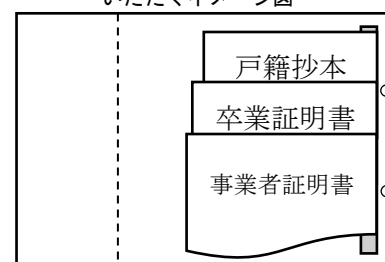
事業者証明書＋卒業証明書（卒業時と現在の氏名が異なる場合は戸籍抄本が必要です。）



+



※受験申請書の裏面に貼付して
いただくイメージ図



(4) その他の受験資格でご不明な点があれば、当センターまでご連絡ください。(084-954-4661)

■当センターからのお願い事項■

1. 卒業証書は、A4 サイズに縮小してコピーしてください。
2. 添付書類は、受験申請書の裏面に貼り付けてご提出いただいておりますが、イメージ図の様に事業者証明書が一番上になるよう重ねてご提出いただきますようご協力をお願いします。

■免許試験受験申請書の記入例（見本）

平成30年3月印刷

振替払込受付証明書（お客さま用）
（ご依頼人→郵便局・ゆうちょ銀行・銀行→ご依頼人）

口座記号番号 001201	加入者 103168
公益財団法人 安全衛生技術試験協会	振替払込金額 ¥8800
三井住友銀行 神田支店	（株）安全衛生 東京都千代田区西神田 3-8-1 （衛生太郎）
（※添付番号記載第2013年3月）	日 附 印 30.4.5
申請書貼付用	1000000

※センター受付手数料領収印	
学科試験	実技試験

※受験番号	
A 試験の種類 (第一種衛生管理者) 免許試験受験申請書	
B 希望する免除科目 免除資格を証明する添付書類の名称(標題)	学科 全部免除 () () () 実技 全部免除 (合図) 一部免除 ()
フリガナ <u>エイセイ タロウ</u>	
C 受験者氏名 ※氏名は正確にかい書で記入。	氏 名 <u>衛生 太郎</u>
D 生年月日	<u>昭和</u> 平成 50 年 1 月 1 日
フリガナ <u>フクヤマシ シンカ・イチヨウ</u>	
E 住所	郵便番号 <u>721-0955</u> 電話番号 <u>084(954)4661</u> <u>広島 福山市 新涯町 2-29-36</u>
F 連絡先の名称 所在地及び電話番号 ※8:30~17:00に連絡可能なところを記入。	名称 (株)安全衛生 郵便番号 <u>101-0065</u> 電話番号 <u>03(5275)1088</u> 所在地 <u>東京都 千代田区西神田 3-8-1</u>
G センターでの試験(注)	学 科 実技(学科試験全部免除者に限る) 1. 第1希望 平成 <u>30</u> 年 <u>4</u> 月 <u>23</u> 日 1. 第1希望 平成 年 月 日 2. 第2希望 平成 <u>30</u> 年 <u>5</u> 月 <u>10</u> 日 2. 第2希望 平成 年 月 日
出張特別試験	地 区 名 受験資格コード番号 <u>8</u>
I 申請年月日 平成 <u>30</u> 年 <u>4</u> 月 <u>5</u> 日	
公益財団法人 安全衛生技術試験協会	
J <u>中国四国</u> 安全衛生技術センター所長殿	
※第1次審査確認印	
※第2次審査確認印	

(注) 受験票が発行された後は、試験の種類及び試験日の変更、科目免除の追加並びに試験手数料の返還はできません。センターで受験する場合で、受験申請書郵送後10日過ぎても受験票が届かないときは、申請先のセンターに必ず受験第1希望とした日の2日前（休業日を除く）までに連絡してください。また、出張特別試験を受験する場合で、出張特別試験案内に記載されている日までに受験票が届かないときは、試験実施のセンターに必ず試験日の3日前（休業日を除く）までに連絡してください。受験申請に当たってお知らせいただく個人情報試験実施の目的以外に使用することはありません。

写 真 票			
※ 受験番号			
※ 試験日	学科	年 月 日	
	実技	年 月 日	
※ 免除科目	学科		
	実技		



◎写真撮影等の注意
◎申請前日から1か月以内に撮影したもの
◎鮮明で藍色のおそれのないもの
◎正面、脱帽、上三分身（胸から上）、無背景
◎写真全面のり付けする。
◎再受験の場合も貼付する。
◎本人以外の写真を貼付された場合は、試験に合格しても無効となる場合があります。
※この裏にも注意事項を記載しています。

(切り離さないでください)

左側の免許試験受験申請書の記入事項のうち、A.C及びD欄を転記してください。

A 試験の種類	第一種衛生管理者	
フリガナ	<u>エイセイ</u>	<u>タロウ</u>
C 受験者氏名	氏 名	<u>衛生 太郎</u>
D 生年月日	<u>昭和</u> 平成 50 年 1 月 1 日	

※試験に合格した場合、この写真票は、東京労働局に送付されます。

■よくある確認事項■

- Q: 記入を誤りました。どうしたら良いですか?
A: 二重線に訂正印（個人印）を押印し、訂正してください。
- Q: 「F 欄」のすべての項目の記入を希望しません。どうしたら良いですか?
A: 「F 欄」に「同上」と記入の上、8:30~17:00に連絡が可能な携帯電話等をご記入ください。
- Q: 「G 欄」は第2希望まで記入する必要がありますか?
A: 第1希望のみでも構いません。
- Q: 「H 欄」の記入方法がわかりません。
A: 「免許試験受験申請書とその作り方」に記載された各試験の受験資格Hコード番号をご記入ください。「特例第一種衛生管理者」は記入不要です。
※再受験の方は、前回のコード番号をご記入ください。
- Q: 会社で振込します。振込用紙の「ご依頼人住所氏名」はどのように記入したら良いですか?
A: 見本のとおりです。（個人で振り込む場合は、ご本人の住所・お名前をご記入ください。）
- Q: デジカメで写真を撮影しました。貼付して良いですか?
A: デジタル画像に乱れがなく、光沢紙で鮮明にプリントアウトしてください。

■当センターからのお願い事項■

- 申請者の情報を正しく登録するため、「氏名」は「かい書」で記入してください。（例:「西」と「面」）
- 写真が剥がれ落ちる場合があるため、写真の裏面は「氏名」と「試験の種類」をご記入ください。

■事業者証明書の記入例（見本）

事業者証明書の記入例（第一種・第二種衛生管理者の場合）

【太字の部分は全て記入が必要です】事業者証明書 13. ①第一種衛生管理者
②第二種衛生管理者 受験申請用（注：漏れのないよう記入し、必ず添付してください。）

（見本）

氏名	安全太郎		住所	都 道 市 府 県 千葉 市 原市能満2089番地 衛生寮201
生年月日	昭 平 59 年 1 月 1 日生			
欄外※1の労働衛生の実務（又は右の括弧内の業務）に次の期間従事しました。				
昭和 22 年 4 月 1 日 ~ 昭和 3 年 10 月 1 日 まで 10 年 8 か月 平成 令和				
継続中の場合、証明日を記入 令和 3 年 10 月 1 日				
事業場所在地			東京都千代田区西神田3-8-1	
事業場名称			株安全衛生 神田事業所	
事業者職名・氏名			所長 衛生次郎	
			担当者職名・氏名 総務係長 試験 三郎 担当者が受験者本人の場合は、上司を担当者としてください。ただし、事業者職名・氏名の欄に記載した方が自ら担当する場合は、担当者欄に「事業者職名・氏名に同じ」と記入してください。	

大学
短期大学
高等専門学校
（専修学校、専門学校、
各種学校含まず）

卒業の場合
→実務経験1年以上

高等学校卒業の場合
→実務経験3年以上

実務経験のみの場合
→実務経験10年以上

※詳細は、p.30～31参照

※1 労働衛生の実務には、次の業務が含まれます。

- 健康診断実施に必要な事項又は結果の処理の業務
- 作業環境の測定等作業環境の衛生上の調査の業務
- 作業条件、施設等の衛生上の改善の業務
- 労働衛生保護具、救急用具等の点検及び整備の業務
- 衛生教育の企画、実施等に関する業務
- 労働衛生統計の作成に関する業務
- 看護師又は准看護師の業務
- 労働衛生関係の作業主任者（※2に記載する職務に限る。）としての職務
- 労働衛生関係の試験研究機関における労働衛生関係の試験研究に従事
- 自衛隊の衛生担当者、衛生隊員の業務
- 保健衛生に関する業務
- 保健所職員のうち、試験、研究に従事する者等の業務
- 建築物環境衛生管理技術者の業務

※2
高圧室内、エックス線
ガンマ線透過写真撮影
特定化学物質、鉛
四アルキル鉛等
酸素欠乏危険
有機溶剤、石棉

作業主任者

- 備考 1. 事業者証明は、事業場を代表する者（社長、支店長、工場長、市長等）又は業務経歴を管理する部門の長（人事部長、総務部長等）の職名及び氏名で受けてください。
2. 訂正した箇所には、社長、支店長等の職印（又は社印と個人印の両方）を押印してください。なお、受験者の印は訂正印として認められません。
3. 事業者証明書の内容について、担当者へ問合せすることがあります。

事業者証明は事業場を代表する者（社長、支店長等）又は業務経歴を管理する部門の長（人事部長、総務部長等）の職名及び氏名で受けてください。

- 事業者証明書を作成した担当者の職名及び氏名を記入してください。
- 担当者が受験者本人の場合は、上司を担当者としてください。
- 担当者に職名がない場合は、氏名の前に部署名を記入してください。
- 代表者又は部門の長が自ら本証明書を作成した場合は、担当者欄に「事業者職名・氏名に同じ」と記入してください。

事業者証明書チェックリスト

- ☐ 「氏名」、「住所」、「生年月日」は記入しましたか？
- ☐ 労働衛生の実務に従事した期間を記入しましたか？
- ☐ 証明日は記入しましたか？
- ☐ 事業所所在地等の記載漏れはありませんか？
- ☐ 事業者 職名・氏名、担当者 職名・氏名を記入しましたか？
- ☐ 訂正された箇所、役職を表す印（職印）を押印していますか？

■よくある確認事項■

1. Q : (株)A社と(株)B社の2つの事業場で合算すると10年の労働衛生の実務があります。事業者証明書は1枚で良いですか？
A : (株)A社と(株)B社の**それぞれの事業場**で事業者証明書が必要です。計2枚の事業者証明書が必要です。様式をコピーするか、ホームページからダウンロードしてご使用ください。
2. Q : 事業者証明書に未記入の項目があります。受理してもらえますか？
A : **受理できません**。すべての項目を記入した事業者証明書を**再度、送付**してください。
3. Q : 提出する卒業を証明する書類は、最終学歴でなければなりませんか？
A : 最終学歴ではありません。
大学（短大・大学院）又は高校の卒業証明書等を提出してください。
専門学校の卒業証明書（**専門士**）を提出される方がいらっしゃいますが、**該当しない**場合が多いです。専門学校を卒業された方は、文部科学大臣指定専修学校専門課程のみが学歴として対象となります。
4. Q : 本人確認証明書（自動車免許証の写し、住民票等）は添付する必要がありますか？
A : 必要ありません。事業者証明書で「氏名」、「住所」、「生年月日」を確認します。
5. Q : ホームページからダウンロードした事業者証明書は、大きさが違いますが使用できますか？
A : 使用できます。
6. Q : 過去作成した事業者証明書ですが、現在でも使用できますか？
A : 使用できます。

■添付書類

①受験申請書＋②写真（30 mm×24 mm）＋③納付済の振替払込受付証明書（お客さま用）＋④本人確認証明書（自動車免許証写、住民票など）＋⑤学科一部免除（他の資格を所持している方）＋⑥実技全部免除（実技教習を修了された方）

（赤文字は、必須の添付書類、青文字は、免除希望者が追加で添付。再受験の場合は、「よくある確認事項」等参照）

■免許試験受験申請書の記入例（見本）

平成30年3月印刷

振替払込受付証明書（お客さま用）
（ご依頼人⇨郵便局・ゆうちょ銀行・銀行⇨ご依頼人）

口座記号番号
001201
103168
公益財団法人 安全衛生技術試験協会
三井住友銀行 神田支店
振込金額
¥8800
株安全衛生
東京都千代田区西神田 3-8-1
（安全太郎）

（※印）
申請書貼付用
1000000
福山新涯
30.4.5
※センター受付手数料領収印
学科試験
実技試験

※受験番号

A 試験の種類 クレーン・デリック運転士
（クレーン限定） 免許試験受験申請書

B 希望する免除科目 学科 一部免除（力学）（ ）（ ） 実技 全部免除（合図）
免除資格を証明する添付書類の名称（標題） 移動式クレーン免許証（写）、クレーン運転実技教習修了証

C 受験者氏名 フリガナ アンゼン タロウ 氏 安全 太郎
※氏名は正確にかい書で記入。

D 生年月日 昭和 平成 50年 1月 1日
フリガナ フクヤマシ シンカ・イチヨウ

E 住所 郵便番号 721-0955 電話番号 084(954)4661
広島 福山市 新涯町 2-29-36

F 連絡先の名称 名称 株安全衛生
所在地及び電話番号 郵便番号 101-0065 電話番号 03(5275)1088
※8:30～17:00に連絡可能なところを記入。
東京 千代田区西神田 3-8-1

G センターでの試験（注）
1. 第1希望 平成30年 4月 23日
2. 第2希望 平成30年 5月 10日
1. 第1希望 平成 年 月 日
2. 第2希望 平成 年 月 日

H 出展特別試験 地区名 受験資格コード番号

I 申請年月日 平成 30年 4月 5日

公益財団法人 安全衛生技術試験協会
中国四国 安全衛生技術センター所長殿

※第1次審査確認印
※第2次審査確認印

写真

※受験番号

※試験日 学科 年 月 日
実技 年 月 日

※免除科目 学科
実技



◎（写真撮影等の注意）
◎申請前6か月以内に撮影したもの
◎鮮明で藍色のおそれのないもの
◎正面、脱帽、上三分身（胸から上）、無背景
◎写真全面のり付けする。
◎再受験の場合も貼付する。
◎本人以外の写真を貼付された場合は、試験に合格しても無効となる場合があります。
※この裏にも注意事項を記載しています。

（切り離さないでください）

左側の免許試験受験申請書の記入事項のうち、A、C及びD欄を転記してください。

A 試験の種類 クレーン・デリック運転士
（クレーン限定）

C 受験者氏名 フリガナ アンゼン タロウ 氏 安全 太郎
D 生年月日 昭和 平成 50年 1月 1日

※試験に合格した場合、この写真裏は、東京労働局に送付されます。

■よくある確認事項■

- Q：記入を誤りました。どうしたら良いですか？
A：二重線に訂正印（個人印）を押印し、訂正してください。
- Q：「F欄」のすべての項目の記入を希望しません。どうしたら良いですか？
A：「F欄」に「同上」と記入の上、8：30～17：00に連絡が可能な携帯電話等をご記入ください。
- Q：「G欄」は第2希望まで記入する必要がありますか？
A：第1希望のみで構いません。
- Q：「H欄」の記入方法がわかりません。
A：受験資格がないため、記入不要です。
- Q：会社で振込します。振込用紙の「ご依頼人住所氏名」はどのように記入したら良いですか？
A：見本のとおりです。（個人で振り込む場合は、ご本人の住所・お名前をご記入ください。）
- Q：デジカメで写真を撮影しました。貼付して良いですか？
A：デジタル画像に乱れがなく、光沢紙で鮮明にプリントアウトしてください。

■当センターからのお願い事項■

- 申請者の情報を正しく登録するため、「氏名」は「かい書」で記入してください。（例：「西」と「面」）
- 写真が剥がれ落ちる場合があるため、写真の裏面は「氏名」と「試験の種類」をご記入ください。

■よくある確認事項■

1. Q : 再試験を検討しています。受験申請書や前回の受験票（結果通知書）や写真は必要ですか？
A : **必要**です。手数料も必要です。
2. Q : 受験票をすでに持っています。実技教習を修了したので実技免除を追加してもらえますか？
A : 追加**できません**。
3. Q : 受験票をすでに持っています。学科の一部免除を忘れていました。追加してもらえますか？
A : 追加**できません**。
4. Q : 本人確認証明書（自動車免許証の写し、住民票等）は添付する必要がありますか？
A : **必要**です。必ず添付してください。

■添付書類

①受験申請書＋②写真（30 mm×24 mm）＋③納付済の振替払込受付証明書（お客さま用）＋④本人確認証明書（自動車免許証写、住民票など）

■免許試験受験申請書の記入例（見本）

平成30年3月印刷

振替払込受付証明書（お客さま用）
（ご依頼人⇒郵便局・ゆうちょ銀行・銀行⇒ご依頼人）

口座記号番号
001201
加入者
103168
払込金額
¥8800
三井住友銀行 神田支店
（株）安全衛生
東京都千代田区西神田 3-8-1
（衛生太郎）
（保証番号）
申請書貼付用
1000000

試験の種類
（二級ボイラー技士） 免許試験受験申請書

希望する免除科目
学科 全部免除
実技 全部免除（合図）

免除資格を証明する添付書類の名称（標題）
フリガナ
氏名
衛生太郎
氏名は正確にかい書で記入。

生年月日
昭和50年1月1日

フリガナ
フクヤマシ シンカ イチヨウ

郵便番号
721-0955 電話番号
084(954)4661
広島県福山市新涯町2-29-36

連絡先の名称
名称（株）安全衛生
所在地及び電話番号
郵便番号
101-0065 電話番号
03(5275)1088
※8:30～17:00に連絡可能なところを記入。
所在地
東京都千代田区西神田3-8-1

センターでの試験
(注)
1. 第1希望 平成30年4月23日
2. 第2希望 平成30年5月10日

出張特別試験
地区名
H 受験資格コード番号

申請年月日
平成30年4月5日

公益財団法人 安全衛生技術試験協会
中国四国 安全衛生技術センター所長殿

写真票

※受験番号

※試験日
学科
実技
年 月 日
年 月 日

※免除科目
学科
実技

（写真撮影等の注意）
○申請前日から1か月以内に撮影したもの
○鮮明で定色のおそれのないもの
○正面、脱帽、上三分身（胸から上）、無背景
○写真全張のり付けする。
○再受験の場合も貼付する。
○本人以外の写真を貼付された場合は、試験に合格しても無効となる場合があります。
※この裏にも注意事項を記載しています。

（切り離さないでください）

左側の免許試験受験申請書の記入事項のうち、A、C及びD欄を転記してください。

A 試験の種類
二級ボイラー技士

フリガナ
氏名
衛生太郎

C 受験者氏名
氏名
衛生太郎

D 生年月日
昭和50年1月1日

※試験に合格した場合、この写真票は、東京労働局に送付されます。

（注）受験票が発行された後は、試験の種類及び試験日の変更、科目免除の追加並びに試験手数料の返還はできません。センターで受験する場合で、受験申請書郵送後10日過ぎても受験票が届かないときは、申請先のセンターに必ず受験第1希望とした日の2日前（休業日を除く）までに連絡してください。また、出張特別試験を受験する場合で、出張特別試験案内に記載されている日までに受験票が届かないときは、試験実施のセンターに必ず試験日の3日前（休業日を除く）までに連絡してください。受験申請に当たってお知らせいただく個人情報は試験実施の目的以外に使用することはありません。

■よくある確認事項■

- Q：記入を誤りました。どうしたら良いですか？
A：二重線に訂正印（個人印）を押印し、訂正してください。
- Q：「F欄」のすべての項目の記入を希望しません。どうしたら良いですか？
A：「F欄」に「同上」と記入の上、8：30～17：00に連絡が可能な携帯電話等をご記入ください。
- Q：「G欄」は第2希望まで記入する必要がありますか？
A：第1希望のみで構いません。
- Q：「H欄」の記入方法がわかりません。
A：受験資格がないため、記入不要です。
- Q：会社で振込します。振込用紙の「ご依頼人住所氏名」はどのように記入したら良いですか？
A：見本のとおりです。（個人で振り込む場合は、ご本人の住所・お名前をご記入ください。）
- Q：デジカメで写真を撮影しました。貼付して良いですか？
A：デジタル画像に乱れがなく、光沢紙で鮮明にプリントアウトしてください。

■当センターからのお願い事項■

- 申請者の情報を正しく登録するため、「氏名」は「かい書」で記入してください。（例：「西」と「面」）
- 写真が剥がれ落ちる場合があるため、写真の裏面は「氏名」と「試験の種類」をご記入ください。

■添付書類

- ①受験申請書＋②写真（30 mm×24 mm）＋③納付済の振替払込受付証明書（お客さま用）＋④結果通知書（学科試験合格実技未受験と記載された書類）＋⑤玉掛技能講習修了証等の写し（「運転のための合図」の免除を希望する場合）

■免許試験受験申請書の記入例（見本）

平成30年3月印刷

振替払込受付証明書（お客さま用）
（ご依頼人⇄郵便局・ゆうちょ銀行・銀行⇄ご依頼人）

口座記号番号
00120-1
103168
加入会費
公益財団法人 安全衛生技術試験協会
振込金額
¥14000
三井住友銀行 神田支店
ご依頼人住所氏名
株安全衛生
東京都千代田区西神田 3-8-1
（安全太郎）

（保証番号記載欄）
申請書貼付用
1000000

※センター受付手数料領収印
学科試験
実技試験

※受験番号

A 試験の種類
（ クレーン・デリック運転士
〔クレーン限定〕 ） 免許試験受験申請書

B 希望する免除科目
学科 全部免除
一部免除（ ）（ ）（ ） 実技 全部免除
一部免除（合図）

免除資格を証明する添付書類の名称（標題）
免許試験結果通知書、玉掛

C 受験者氏名
フリガナ アンゼン タロウ
氏名 安全 太郎
※氏名は正確にかい書で記入。

D 生年月日 昭和 平成 50 年 1 月 1 日
フリガナ フクヤマシ シンカ・イチョウ

E 住所
郵便番号 721-0955 電話番号 084(954)4661
広島 府 福山市 新涯町 2-29-36

F 連絡先の名称
所在地及び電話番号
名称 株安全衛生
郵便番号 101-0065 電話番号 03(5275)1088
※8:30～17:00に連絡可能なところを記入。
所在地 東京 千代田区西神田 3-8-1

G センターでの試験（注）
学 科 実技（学科試験全部免除者に限る）
1. 第1希望 平成 年 月 日 1. 第1希望 平成30年 4月23日AM
2. 第2希望 平成 年 月 日 2. 第2希望 平成30年 5月10日PM

H 出張特別試験
地区名 受験資格コード番号

I 申請年月日 平成 30 年 4 月 5 日

公益財団法人 安全衛生技術試験協会
中国四国 安全衛生技術センター所長殿

※第1次審査確認印
※第2次審査確認印

写 真 票

※ 受験番号

※ 試験日
学科 年 月 日
実技 年 月 日

※ 免除科目
学科
実技



◎（写真撮影等の注意）
①申請前6か月以内に撮影したもの
②鮮明で白色のおそれのないもの
③正面、脱帽、上三分身（胸から上）、無背景
④写真全面のり付けする。
⑤再受験の場合も貼付する。
⑥本人以外の写真を貼付された場合は、試験に合格しても無効となる場合があります。
※この票にも注意事項を記載しています。

左側の免許試験受験申請書の記入事項のうち、A、C及びD欄を転記してください。

A 試験の種類
（ クレーン・デリック運転士
〔クレーン限定〕 ）

C 受験者氏名
フリガナ アンゼン タロウ
氏名 安全 太郎

D 生年月日 昭和 平成 50 年 1 月 1 日

※試験に合格した場合、この写真票は、東京労働局に送付されます。

■よくある確認事項■

- Q：記入を誤りました。どうしたら良いですか？
A：二重線に訂正印（個人印）を押印し、訂正してください。
- Q：「F欄」のすべての項目の記入を希望しません。どうしたら良いですか？
A：「F欄」に「同上」と記入の上、8：30～17：00に連絡が可能な携帯電話等をご記入ください。
- Q：「G欄」は第2希望まで記入する必要がありますか？
A：第1希望のみで構いません。
- Q：「H欄」の記入方法がわかりません。
A：受験資格がないため、記入不要です。
- Q：会社で振込します。振込用紙の「ご依頼人住所氏名」はどのように記入したら良いですか？
A：見本のとおりです。（個人で振り込む場合は、ご本人の住所・お名前をご記入ください。）
- Q：デジカメで写真を撮影しました。貼付して良いですか？
A：デジタル画像に乱れがなく、光沢紙で鮮明にプリントアウトしてください。

■当センターからのお願い事項■

- 申請者の情報を正しく登録するため、「氏名」は「かい書」で記入してください。（例：「西」と「面」）
- 写真が剥がれ落ちる場合があるため、写真の裏面は「氏名」と「試験の種類」をご記入ください。

■よくある確認事項■

Q：再試験を検討しています。前回の受験票（結果通知書）や写真は必要ですか？

A：必要です。手数料も必要です。

揚貨装置運転士実技試験の申請手続き

実技試験を受験する方は、免許試験結果通知書（学科合格）の到着後、下記の手順により申し込んでください。

1 実技試験手数料の払込み

実技試験手数料14,000円を、同封した指定の払込用紙を用いて郵便局又は銀行などの金融機関の窓口で払い込んでください。

2 申込み

領収印が押印された「振替払込受付証明書（お客さま用）」及び「免許試験結果通知書（学科合格）」を同封の上、学科試験日にお知らせした期日までに中国四国安全衛生技術センターへ封書（簡易書留料金分の切手を貼付すること）にて郵送してください。

3 受験票の送付

申込み書類の受理後、実技試験受験票を受験者の住所あて郵送します。

試験日時は、当センターが指定しますので、受験票の記載内容を必ずご確認ください。

なお、受験票が届かないときは、試験日の2日前（休業日を除く。）までに試験実施のセンターに必ず連絡してください。

4 実技試験会場

水島港湾技能教習所（住所 岡山県倉敷市中畝 3-7-38）

※ 実技試験のための練習などは、行っておりません。

※ 受付は、受験者控室の付近で行います。

- 問合せ先（試験及び試験会場について）
中国四国安全衛生技術センター
〒721-0955 広島県福山市新涯町 2-29-36
Tel 084-954-4661

◆自動車◆



- ・瀬戸中央自動車道（水島 IC）より約 6km
- ・山陽自動車道（玉島 IC）より約 14km
- ・山陽自動車道（早島 IC）より約 14km

◆電車◆

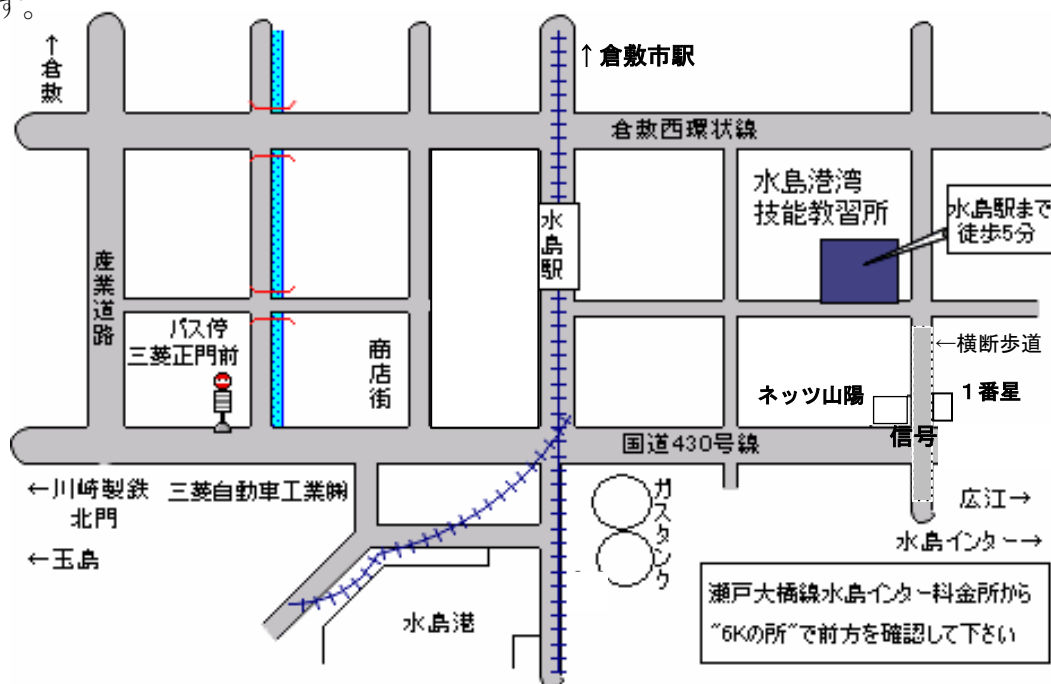
JR「倉敷駅」乗換え

水島臨海鉄道「倉敷市駅」→「水島駅」下車 徒歩約 5 分

※ 時刻表・運賃は、水島臨海鉄道のホームページをご覧ください。

◆案内図◆

国道 430 号線のネッツ山陽と 1 番星の間の信号を北へ 200m、横断歩道左へ、前方の 4F 建てビルです。



ボイラー溶接士実技試験案内

中国四国安全衛生技術センター

実技試験では、溶接作業中に強烈なアークにより、粉じん、有害ガス、紫外線等が発生するため、受験者はこれらに対応する服装・保護具を準備し、安全衛生には特に留意して受験してください。実技試験を正確に、円滑な受験ができるよう次の事項をあらかじめ十分理解しておいてください。

1 受付等

当センター窓口で実技試験受験票を提示し、普通ボイラー溶接士は 24,000 円、特別ボイラー溶接士は 28,000 円の試験手数料を納入してください。なお、納入済の方は必要ありません。

窓口で受付終了後、試験開始 15 分前までに、受験者控室に集合してください。

2 持参すべきもの（実技試験受験票以外で持参するもの）

服 装 ・ ・ ・ ・ ・ 作業服、安全靴、保護帽（布帽子可）

保護具 ・ ・ ・ ・ ・ 防護面、保護眼鏡、防じんマスク、溶接用手袋

工具類 ・ ・ ・ ・ ・ ハンマ、ワイヤブラシ、電流計

※ 溶接ホルダーや仮付け治具は持参しないこと。

※ 使用可能な溶接棒、当センターが支給する溶接棒は、下記 4（5）をご覧ください。

※ 携帯用溶接棒乾燥機を持参する場合は、控室の 100V 電源が使用可能です。

※ 防じんマスクは、型式検定に合格しているマスクに限る（ただし、DS 1、RS 1、DL 1、RL 1 は不可）。

3 一般注意事項

試験員が試験開始前に試験に関する説明及び注意事項を指示しますので、それにしたがって規律ある行動をしてください。

4 試験に関する注意事項

（1）服装及び保護具の使用

安全な溶接作業ができるような服装で、必ず保護具を使用すること。

（2）試験板

① 試験板（SS400）及び裏当て金は、支給されたものを使用すること。

② 試験板の加工等の準備は、試験員の指示に従うこと。

（3）溶接姿勢

特別ボイラー溶接士は、横向き突合せ溶接を行う。

普通ボイラー溶接士は、下向き突合せ溶接を行った後、立向き突合せ溶接を行う。

（4）電流の調整

① 電流の調整は、備付けの電流調整板（鋼板）を使用することとし、溶接台等で行わないこと。また、電流調整板に連続してアークを発生させないこと。

② 電流の調整には、電流計を使用してもよいが、必ず本人が行うこと。

（5）溶接棒

① JIS Z3211－2008（軟鋼、高張力鋼及び低温用鋼用被覆アーク溶接棒）の適合品で E4319 又は E4319U（イルミナイト系）又は E4316 又は E4316U（低水素系）の径 3.2mm 以上 6.0mm 以下のものを使用すること。

※ 上記適合品以外の溶接棒は使用不可

※ 持参するものが適合品かどうか不明な場合は、必ず当センターに問い合わせ確認すること。受験者が持参した溶接棒は、試験員が適合品かどうか確認します。

なお、当センターにおいては、神鋼 B-17 の径 3.2mm と 4mm のものを準備しており、希望すれば使用できます。

- ② 試験には、適合品の同一銘柄※の溶接棒を使用すること。なお、溶接棒の混用は認められないが、同一銘柄であれば径の混用(3.2～6mm) は差し支えない。

※ 「銘柄」とは、B-17、B-14、LB-26、LB-47、LB-52U (LB-52 は不可)、NSSW-16、NSSW G-200、KS-7、KS-8 等と呼ばれるものであり、例えば、下向き突合わせ溶接で B-17 を使用した場合は、立向き突合せ溶接も B-17 を使用しなければならない。

(6) 溶接方向

一端から他端に、一方向に進む前進法で行うこと。

(7) 溶接施行

- ① 立向き及び横向き突合せ溶接を開始したのちは、上下又は左右の方向を変えてはならない。ただし、下向き突合せ溶接の場合は各層ごとに变えてもよい。
- ② アンダーカットの補修を行わないこと。
- ③ 溶接金属をアークでガウジングしないこと。
- ④ 溶接金属をタガネやグラインダーなどで、はつりとらないこと。

(8) 溶接後の処理

溶接したままの状態とすること。(ピーニングなどを行わないこと)

(9) 溶接終了後

溶接台付近を清掃し、器具を整理整頓すること。

(10) 刻印

試験板は、スラグ等をきれいに取り除き、外観検査ができるようにして、打刻場へ持参する。刻印番号を確認すること。

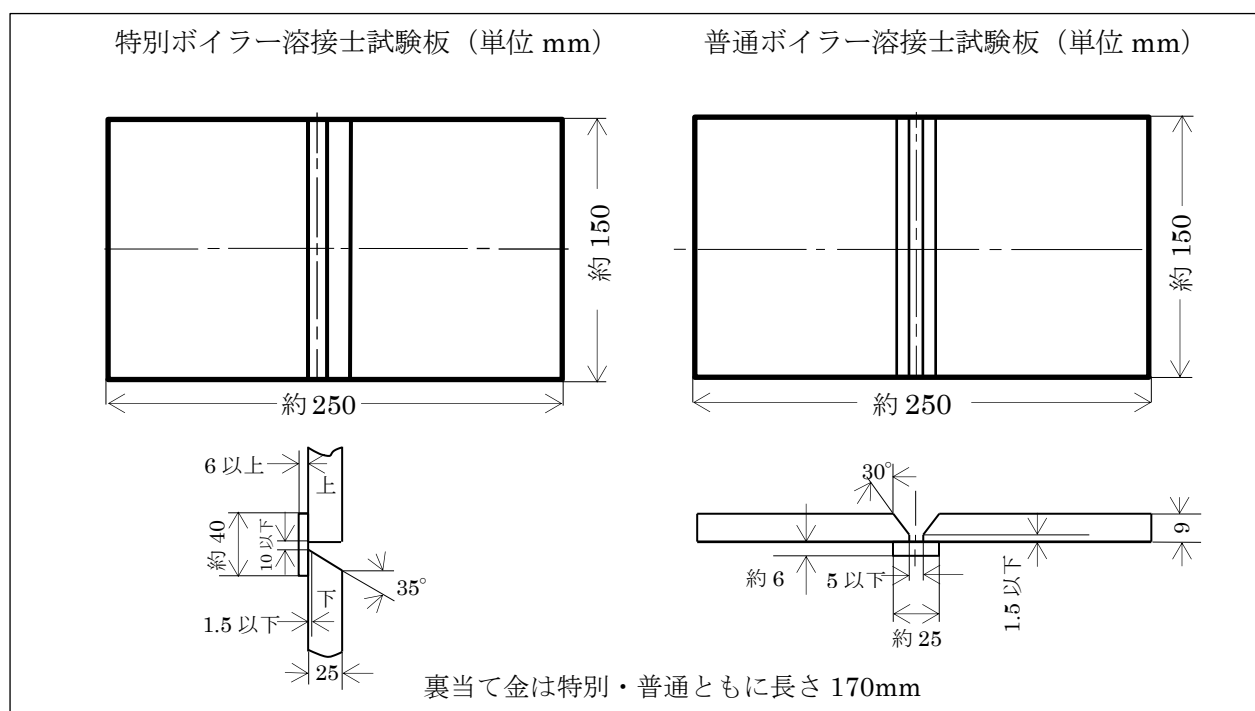
(11) 溶接時間

1 時間 (裏当て金の仮付け溶接開始から試験板提出まで。)

(12) 溶接機

自動電撃防止装置内蔵の交流アーク溶接機 (ダイヘン BP-3006) を使用する。

5 試験板の寸法



再交付申請書

下記のとおり免許試験結果の再交付を申請します。(※1)

試験の種類	() 免許試験		
受 験 日	昭和・平成・令和 年 月 日 / 不明		
受 験 番 号	() / 不明		
フリガナ			
氏 名			
生 年 月 日	昭和・平成 年 月 日		
住 所	〒 — 都 道 府 県		
連 絡 先	☎ — —		
使用目的 ※該当する項目に○を記入		必要書類	申請方法
	免許申請	・再交付申請書（本紙） ・返信用封筒（長形3号封筒に110円分の切手を貼付し、宛先・宛名を記入） ・本人確認証明書（運転免許証の写しなど）	左記書類を当センターへ郵送
	当センターで再受験	・再交付申請書（本紙）	・書面（郵送または窓口）で申請する場合 ⇒左記書類を受験申請書の裏面に貼付 ・オンラインで申請する場合 ⇒結果通知書に代えて左記書類をアップロード
	他センターで再受験	・再交付申請書（本紙） ・返信用封筒（長形3号封筒に110円分の切手を貼付し、宛先・宛名を記入） ・本人確認証明書（運転免許証の写しなど）	左記書類を当センターへ郵送
	試験結果ハガキの未着 ※2	・再交付申請書（本紙） ・本人確認証明書（運転免許証の写しなど）	左記書類を当センターへFAX (FAX 番号:084-954-4804)
	過去の試験結果の確認	・再交付申請書（本紙） ・返信用封筒（長形3号封筒に110円分の切手を貼付し、宛先・宛名を記入） ・本人確認証明書（運転免許証の写しなど）	左記書類を当センターへ郵送

■注意事項

- ※1 免許試験結果通知書（不合格通知）は、平成18年度以降の試験のみ再交付できます。
- ※2 合格発表後1か月以内の試験に限ります。1か月を超えている場合は「過去の試験結果の確認」に○をつけてください。

■送付先■

〒721-0955
広島県福山市新涯町 2-29-36
中国四国安全衛生技術センター

記入例

再交付申請書

別添9

再交付を申請します。(※1)

試験の種類	(第一種衛生管理者) 免許試験		
受験日	昭和・平成・令和 6年 10月 1日 / 不明		
受験番号	(9999) / 不明		
フリガナ	アンゼン タロウ		
氏名	安全 太郎		
生年月日	昭和 平成 51年 4月 1日		
住所	〒 101 - 0065 東京都千代田区西神田 3-8-1		
連絡先	☎ 090 - 0000 - 0000		
使用目的 ※該当する項目に○を記入	必要書類	申請方法	
免許申請	- 再交付申請書（本紙） - 返信用封筒（長形3号封筒に110円分の切手を貼付し、宛先・宛名を記入） - 本人確認証明書（運転免許証の写しなど）	左記書類を当センターへ郵送	
当センターで再受験	再交付申請書（本紙）	- 書面（郵送または窓口）で申請する場合 ⇒左記書類を受験申請書の裏面に貼付 - オンラインで申請する場合 ⇒結果通知書に代えて左記書類をアップロード	
○ 他センターで再受験	- 再交付申請書（本紙） - 返信用封筒（長形3号封筒に110円分の切手を貼付し、宛先・宛名を記入） - 本人確認証明書（運転免許証の写しなど）	左記書類を当センターへ郵送	
試験結果ハガキの未着 ※2	- 再交付申請書（本紙） - 本人確認証明書（運転免許証の写しなど）	左記書類を当センターへFAX (FAX 番号:084-954-4804)	
過去の試験結果の確認	- 再交付申請書（本紙） - 返信用封筒（長形3号封筒に110円分の切手を貼付し、宛先・宛名を記入） - 本人確認証明書（運転免許証の写しなど）	左記書類を当センターへ郵送	

■注意事項

※1 免許試験結果通知書（不合格通知）は、平成18年度以降の試験のみ再交付できます。

※2 合格発表後1か月以内の試験に限ります。1か月を超えている場合は「過去の試験結果の確認」に○をつけてください。

■送付先■

〒721-0955

広島県福山市新涯町 2-29-36

中国四国安全衛生技術センター